

パブリックコメントの実施結果について

中央環境審議会自然環境部会自然公園のあり方検討小委員会報告書素案について、平成20年12月19日（金）から平成21年1月19日（月）までパブリックコメントを実施した。

意見提出のあった個人・団体の数は45であり、寄せられた意見を項目別に整理したところ、のべ意見数は137件あった。その内訳は以下のとおりである。

1 意見提出者の内訳

	メール	FAX	郵送	合計
個人	16	1	3	20
団体	16	7	2	25
計	32	8	5	45

2 項目別の意見数

のべ意見数： 137

項 目	意見数
1 はじめに	0
2 国立国定公園をめぐる現状と課題	5
2-(1) 保護に関する状況と課題	2
2-(1) 海域の保全	7
2-(1) 生態系の維持回復	7
2-(1) 風致景観の阻害要因	4
2-(1) 生態系ネットワークの構築	3
2-(1) 地球温暖化の影響対策	7
2-(2) 海域利用の多様化への対応	1
2-(2) 公園利用者に対するきめ細かいサービスの提供	11
3-(1) 国立・国定公園における生物多様性保全の充実	2
3-(1)-① 海域保全の充実	12
3-(1)-① 海中から陸域に連続した海域保全	1
3-(1)-① 海域の自然環境に応じたきめ細かな保全	3
3-(1)-② 予防的順応的な手法による生態系管理の充実等	7
3-(1)-② 包括的な生態系管理の実施	7
3-(1)-② 生態系管理上必要な規制の拡充	2
3-(1)-③ 自然公園の果たす生物多様性の保全の役割の明確化	2
3-(2) 風致景観の保護のための施策の充実	7
3-(3) 安全で快適な利用の推進の観点からの施策の充実	6
3-(3) 公園事業施設における公園利用者サービスの充実	7
3-(3) 適正な海域利用の推進	2
3-(4) 必要な措置の拡充に伴う現地管理体制の充実	8
3-(5)-① 中長期的課題への対応 (生態系ネットワークの構築、地球温暖化対策)	1
3-(5)-② 自然環境保全法との連携	2
3-(5)-③ 自然環境に対する国民の保全意識の高揚と保護 地域の保全方策の充実	10
4 今後の進め方	1
その他	10
総計	137